



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月11日

上場会社名 中央可鍛工業株式会社 上場取引所 名
 コード番号 5607 URL <http://www.chuokatan.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武山 豊
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部部长 (氏名) 山本 真幹 (TEL) 052-805-8600
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	38,720	7.7	1,892	59.5	2,457	10.5	2,210	20.4
2025年3月期	35,940	8.2	1,186	268.6	2,223	67.5	1,835	125.7

(注) 包括利益 2026年3月期 3,267百万円(81.1%) 2025年3月期 1,803百万円(△46.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	140.15	—	7.2	5.4	4.8
2025年3月期	118.30	—	6.5	5.2	3.3

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 278百万円 2025年3月期 777百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	47,431	32,311	67.6	2,034.02
2025年3月期	42,278	29,309	68.9	1,850.67

(参考) 自己資本 2026年3月期 32,108百万円 2025年3月期 29,139百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	3,448	△1,319	832	6,977
2025年3月期	3,616	△2,354	△1,089	3,967

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	6.00	—	10.00	16.00	250	13.5	0.8
2026年3月期	—	8.00	—	10.00	18.00	284	12.8	0.9
2027年3月期(予想)	—	9.00	—	10.00	19.00		18.7	

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,800	7.9	1,600	△15.4	2,000	△18.6	1,600	△27.6	101.43

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期	16,020,300株	2025年3月期	16,020,300株
② 期末自己株式数	2026年3月期	234,801株	2025年3月期	274,817株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	15,773,186株	2025年3月期	15,512,738株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	15
(1) 役員の異動	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の世界経済は、米国を中心に底堅い景気動向が続いたものの、米国の通商政策を巡る不透明感や中東地域における地政学的リスクの高まりに加え、中国における不動産市場の低迷や内需の伸び悩みなど、先行き不透明な状況が続いております。

わが国の経済におきましては、賃上げの進展等を背景に雇用・所得環境は改善し、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。地政学的リスクを背景とした原材料やエネルギー価格の動向等、依然として予断を許さない状況が続いております。

当社グループの主要取引先であります自動車業界におきましては、一部生産調整や工場稼働停止の影響が見られたものの、通期では国内生産は概ね堅調に推移いたしました。

このような環境の下、当社グループでは、中期計画2025を通じ、自動車部品を中心とした拡販活動に取り組むとともに、収益改善活動に継続して注力し、財務基盤の強化を図ってまいりました。

その結果、売上高は387億20百万円（前年同期比7.7%増加）、営業利益は18億92百万円（前年同期比59.5%増加）、経常利益は24億57百万円（前年同期比10.5%増加）、親会社株主に帰属する当期純利益は22億10百万円（前年同期比20.4%増加）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①可鍛事業

当セグメントにおきましては、自動車部品の販売増加に加え、中国市場における建設機械部品やロボット部品等の産業機械用部品の需要が堅調であったことから、売上高は375億73百万円（前年同期比7.6%増加）、セグメント利益（営業利益）は、収益改善活動の進展により、32億95百万円（前年同期比22.4%増加）となりました。

②金属家具事業

当セグメントにおきましては、オフィス市況が堅調に推移したことを背景に、オフィスチェアの販売増加により、売上高は11億46百万円（前年同期比10.3%増加）、セグメント利益（営業利益）は48百万円（前年同期比4,976.0%増加）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は474億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ51億52百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金が増加したことなどにより流動資産が33億62百万円増加し、建設仮勘定及び退職給付に係る資産などが増加したことなどにより固定資産が17億89百万円増加したことによるものであります。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ21億49百万円増加し、151億19百万円となりました。主な要因は、設備関係電子記録債務が増加したことなどにより流動負債が6億15百万円増加し、長期借入金が増加したことなどにより固定負債が15億33百万円増加したことによるものであります。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ30億2百万円増加し、323億11百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が増加したことなどによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度に比べ30億10百万円増加し、69億77百万円（前年同期比75.8%増加）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益29億2百万円、減価償却費20億77百万円、売上債権の減少額2億23百万円などにより、34億48百万円の収入（前年同期は36億16百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出15億55百万円などにより、13億19百万円の支出（前年同期は23億54百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の借入による収入20億円などにより、8億32百万円の収入（前年同期は10億89百万円の支出）となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率(%)	58.6	61.3	64.7	68.9	67.6
時価ベースの自己資本比率(%)	16.0	16.0	18.2	17.4	20.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	232.2	224.2	108.9	86.3	124.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	54.8	55.2	107.7	110.8	85.5

自己資本比率

：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率

：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く事業環境は、自動車産業における構造変化や地政学的リスクの拡大、労務費や物流費の上昇などにより、引き続き不透明な状況が想定されております。

このような中、当社グループでは、持続的な成長に向けて、生産性向上や原価低減を通じた競争力の向上を図るとともに、成長分野への拡販や事業領域の拡がりに取り組んでまいります。

また、カーボンニュートラルへの対応をはじめ、人材の育成や働きがいのある職場環境の整備、安全・品質の確保、ならびにコンプライアンスの徹底を通じ、社会と企業の持続的な発展に貢献しつつ、中長期的な企業価値の向上につなげてまいります。

次期(2027年3月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高418億円、営業利益16億円、経常利益20億円、親会社株主に帰属する当期純利益16億円を見込んでおります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の企業間の比較可能性などを考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,698,917	8,065,211
受取手形	52,933	4,971
売掛金	5,606,796	5,708,287
電子記録債権	1,824,292	1,592,779
商品及び製品	1,099,283	958,608
仕掛品	849,292	744,327
原材料及び貯蔵品	1,143,029	1,269,278
その他	267,396	561,266
流動資産合計	15,541,940	18,904,730
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,272,104	10,540,291
減価償却累計額	△7,436,502	△7,762,526
建物及び構築物(純額)	2,835,602	2,777,765
機械装置及び運搬具	33,118,733	34,078,994
減価償却累計額	△27,890,871	△28,831,398
機械装置及び運搬具(純額)	5,227,861	5,247,595
工具、器具及び備品	7,221,089	7,556,519
減価償却累計額	△6,593,424	△6,877,051
工具、器具及び備品(純額)	627,664	679,467
土地	2,685,513	2,805,513
リース資産	1,971,721	2,006,964
減価償却累計額	△1,135,275	△1,287,064
リース資産(純額)	836,446	719,899
建設仮勘定	305,617	757,905
有形固定資産合計	12,518,704	12,988,146
無形固定資産	47,420	43,316
投資その他の資産		
投資有価証券	3,124,406	3,402,174
関係会社出資金	9,205,880	9,611,575
退職給付に係る資産	1,505,360	2,026,295
その他	342,201	462,152
貸倒引当金	△6,940	△6,940
投資その他の資産合計	14,170,908	15,495,257
固定資産合計	26,737,034	28,526,721
資産合計	42,278,974	47,431,452

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,072,418	3,132,552
電子記録債務	2,495,655	1,791,833
1年内返済予定の長期借入金	683,399	712,011
未払法人税等	272,680	452,960
未払消費税等	206,380	100,348
賞与引当金	379,531	409,842
設備関係電子記録債務	179,369	971,327
その他	1,210,803	1,545,192
流動負債合計	8,500,237	9,116,068
固定負債		
長期借入金	1,446,591	2,734,580
リース債務	770,313	634,491
繰延税金負債	1,894,025	2,310,668
役員退職慰労引当金	51,999	53,329
退職給付に係る負債	145,383	155,444
その他	161,392	114,953
固定負債合計	4,469,705	6,003,468
負債合計	12,969,943	15,119,537
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,161,000	1,161,000
資本剰余金	1,003,427	1,010,124
利益剰余金	20,791,120	22,717,458
自己株式	△93,246	△79,938
株主資本合計	22,862,301	24,808,643
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,717,527	1,973,257
為替換算調整勘定	4,397,224	4,880,669
退職給付に係る調整累計額	162,706	445,554
その他の包括利益累計額合計	6,277,458	7,299,480
非支配株主持分	169,270	203,790
純資産合計	29,309,030	32,311,915
負債純資産合計	42,278,974	47,431,452

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	35,940,942	38,720,538
売上原価	31,560,392	33,579,779
売上総利益	4,380,550	5,140,758
販売費及び一般管理費	3,193,921	3,247,960
営業利益	1,186,629	1,892,797
営業外収益		
受取利息	11,027	17,392
受取配当金	99,221	106,803
受取補償金	161,098	30,328
持分法による投資利益	777,259	278,398
その他	245,410	221,203
営業外収益合計	1,294,017	654,125
営業外費用		
支払利息	32,620	40,382
為替差損	181,725	39,273
支払補償費	30,706	3,624
その他	12,552	5,740
営業外費用合計	257,605	89,021
経常利益	2,223,041	2,457,902
特別利益		
固定資産売却益	99,070	163
受取保険金	—	25,325
投資有価証券売却益	—	562,632
特別利益合計	99,070	588,121
特別損失		
固定資産除却損	8,358	34,817
減損損失	32,430	—
関係会社株式評価損	—	61,267
貸倒損失	—	47,621
特別損失合計	40,789	143,706
税金等調整前当期純利益	2,281,322	2,902,317
法人税、住民税及び事業税	337,112	545,416
法人税等調整額	90,094	90,000
法人税等合計	427,207	635,417
当期純利益	1,854,115	2,266,899
非支配株主に帰属する当期純利益	18,810	56,155
親会社株主に帰属する当期純利益	1,835,304	2,210,744

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	1,854,115	2,266,899
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△593,520	234,094
繰延ヘッジ損益	4	—
為替換算調整勘定	511,825	210,358
退職給付に係る調整額	△607,145	282,847
持分法適用会社に対する持分相当額	638,532	273,086
その他の包括利益合計	△50,303	1,000,386
包括利益	1,803,811	3,267,286
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,792,982	3,232,766
非支配株主に係る包括利益	10,828	34,519

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,161,000	736,781	19,141,845	△192,490	20,847,136
当期変動額					
剰余金の配当			△186,029		△186,029
親会社株主に帰属する当期純利益			1,835,304		1,835,304
自己株式の取得					—
自己株式の処分		45,028		99,243	144,271
連結子会社株式の取得による持分の増加		221,618			221,618
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	266,646	1,649,275	99,243	2,015,165
当期末残高	1,161,000	1,003,427	20,791,120	△93,246	22,862,301

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	2,303,064	△2	3,246,866	769,851	6,319,779	505,544	27,672,460
当期変動額							
剰余金の配当							△186,029
親会社株主に帰属する当期純利益							1,835,304
自己株式の取得							—
自己株式の処分							144,271
連結子会社株式の取得による持分の増加							221,618
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△585,536	2	1,150,358	△607,145	△42,321	△336,273	△378,594
当期変動額合計	△585,536	2	1,150,358	△607,145	△42,321	△336,273	1,636,570
当期末残高	1,717,527	—	4,397,224	162,706	6,277,458	169,270	29,309,030

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,161,000	1,003,427	20,791,120	△93,246	22,862,301
当期変動額					
剰余金の配当			△284,406		△284,406
親会社株主に帰属する当期純利益			2,210,744		2,210,744
自己株式の取得				△45	△45
自己株式の処分		6,696		13,353	20,050
連結子会社株式の取得による持分の増加					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	6,696	1,926,337	13,308	1,946,342
当期末残高	1,161,000	1,010,124	22,717,458	△79,938	24,808,643

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	1,717,527	—	4,397,224	162,706	6,277,458	169,270	29,309,030
当期変動額							
剰余金の配当							△284,406
親会社株主に帰属する当期純利益							2,210,744
自己株式の取得							△45
自己株式の処分							20,050
連結子会社株式の取得による持分の増加							—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	255,729	—	483,445	282,847	1,022,022	34,519	1,056,542
当期変動額合計	255,729	—	483,445	282,847	1,022,022	34,519	3,002,884
当期末残高	1,973,257	—	4,880,669	445,554	7,299,480	203,790	32,311,915

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,281,322	2,902,317
減価償却費	2,029,272	2,077,449
減損損失	32,430	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6,569	10,061
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△268,291	△111,242
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,465	1,330
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,099	30,311
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	△8,080	—
受取利息及び受取配当金	△110,248	△124,195
支払利息	32,620	40,382
為替差損益 (△は益)	182,161	40,408
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△562,632
固定資産除却損	5,148	25,762
持分法による投資損益 (△は益)	△777,259	△278,398
売上債権の増減額 (△は増加)	△440,295	223,423
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△289,126	140,250
仕入債務の増減額 (△は減少)	143,957	△676,996
未払消費税等の増減額 (△は減少)	12,683	△106,032
その他	△29	22,411
小計	2,845,401	3,654,611
利息及び配当金の受取額	1,067,114	208,662
利息の支払額	△32,646	△40,304
法人税等の支払額	△263,915	△374,951
法人税等の還付額	215	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,616,171	3,448,018

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△692,640	△1,025,898
定期預金の払戻による収入	627,780	682,570
有形固定資産の取得による支出	△1,585,367	△1,555,883
有形固定資産の売却による収入	101,837	163
無形固定資産の取得による支出	△16,242	△12,991
投資有価証券の取得による支出	△8,992	△6,888
投資有価証券の売却による収入	—	663,193
関係会社出資金の取得による支出	△799,310	—
保険積立金の積立による支出	△7,528	△7,037
その他	26,084	△56,675
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,354,379	△1,319,447
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	2,000,000
長期借入金の返済による支出	△702,974	△683,399
リース債務の返済による支出	△201,247	△202,273
配当金の支払額	△185,522	△281,905
その他	—	△45
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,089,744	832,376
現金及び現金同等物に係る換算差額	43,588	49,768
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	215,636	3,010,716
現金及び現金同等物の期首残高	3,751,640	3,967,277
現金及び現金同等物の期末残高	3,967,277	6,977,993

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、鋳鉄・アルミ製品（自動車部品及び産業機械部品）・オフィス家具（オフィス用椅子等）の生産、製造、仕入及び販売を主な内容とし、事業活動を展開しております。

従って、当社は、製品を基礎としたセグメントから構成されており、「可鍛事業」及び「金属家具事業」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「可鍛事業」は、自動車用部品、産業車両用部品及び産業用ロボット部品の製造販売をしております。

「金属家具事業」は、オフィス及び施設向け各種椅子等の製造販売をしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	可鍛事業	金属家具事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	34,868,560	1,039,213	35,907,774	—	35,907,774
その他の収益	33,168	—	33,168	—	33,168
外部顧客への売上高	34,901,728	1,039,213	35,940,942	—	35,940,942
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	34,901,728	1,039,213	35,940,942	—	35,940,942
セグメント利益	2,691,749	958	2,692,707	△1,506,078	1,186,629
セグメント資産	36,208,120	966,312	37,174,433	5,104,541	42,278,974
その他の項目					
減価償却費	1,966,685	19,317	1,986,002	43,270	2,029,272
持分法適用会社への投資額	9,205,880	—	9,205,880	—	9,205,880
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,194,313	1,548	1,195,862	71,757	1,267,620

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△1,506,078千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額5,104,541千円は、各報告セグメントに配賦していない全社資産であり、その主なものは、投資有価証券及び管理部門に係る資産等であります。

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額71,757千円は、管理部門に係る設備投資であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	可鍛事業	金属家具事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	37,540,411	1,146,958	38,687,370	—	38,687,370
その他の収益	33,168	—	33,168	—	33,168
外部顧客への売上高	37,573,579	1,146,958	38,720,538	—	38,720,538
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	37,573,579	1,146,958	38,720,538	—	38,720,538
セグメント利益	3,295,507	48,658	3,344,166	△1,451,368	1,892,797
セグメント資産	40,652,308	1,077,695	41,730,003	5,701,448	47,431,452
その他の項目					
減価償却費	2,017,077	9,872	2,026,949	50,499	2,077,449
持分法適用会社への投資額	9,611,575	—	9,611,575	—	9,611,575
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,411,528	21,448	2,432,977	60,511	2,493,489

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△1,451,368千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額5,701,448千円は、各報告セグメントに配賦していない全社資産であり、その主なものは、投資有価証券及び管理部門に係る資産等であります。

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額60,511千円は、管理部門に係る設備投資であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,850.67円	2,034.02円
1株当たり当期純利益	118.30円	140.15円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,835,304	2,210,744
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,835,304	2,210,744
普通株式の期中平均株式数(千株)	15,512	15,773

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

本日(2026年5月11日)、TDnetにより「取締役候補者の選任に関するお知らせ」として別途開示しております。

2026年3月期 決算発表参考資料

中央可鍛工業株式会社
(コード番号 5607)

連 結 情 報

(1) 連結業績の推移 (百万円)

期 別	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
2026年3月期	38,720	1,892	2,457	2,210
(対前年増減率)	7.7%	59.5%	10.5%	20.4%
(連単倍率)	1.33	1.92	1.80	2.18
2025年3月期	35,940	1,186	2,223	1,835

(2) 連結部門別売上高 (百万円)

	2026年3月期	2025年3月期	増減	増減率
自動車部品	25,882	24,852	1,029	4.1%
産業用機械部品	11,691	10,048	1,642	16.3%
可鍛事業	37,573	34,901	2,671	7.6%
金属家具事業	1,146	1,039	107	10.3%
合 計	38,720	35,940	2,779	7.7%

(3) 連結通期の業績予想 (百万円)

期 別	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
2027年3月期予想	41,800	1,600	2,000	1,600
(対前期増減率)	7.9%	-15.4%	-18.6%	-27.6%

(4) 連結営業利益増減要因 (対前年同期比較) (百万円)

増 益 要 因	金 額	減 益 要 因	金 額
売上高増加	349		
原価低減他	307		
その他 (諸経費減)	50		
計	706	計	0
差引：営業利益 増益			706

(5) 連結設備投資額の状況 (百万円)

	2027年3月期 (計 画)	2026年3月期 (実 績)	2025年3月期 (実 績)
設 備 投 資 額	2,443	2,493	1,267
減 価 償 却 費	2,134	2,077	2,029

2026年3月期 決算発表参考資料

中央可鍛工業株式会社
(コード番号 5607)

個 別 情 報

(1) 業績の推移 (百万円)

期 別	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2026年3月期 (対前年増減率)	28,984 4.1%	983 22.2%	1,362 △ 31.8%	1,010 △ 43.5%
2025年3月期	27,844	804	1,997	1,786

(2) 部門別売上高 (百万円)

	2026年3月期	2025年3月期	増減	増減率
自動車部品	25,882	24,852	1,029	4.1%
産業用機械部品	2,015	2,007	7	0.3%
可鍛事業	27,897	26,860	1,037	3.8%
金属家具事業	1,087	983	103	10.4%
合計	28,984	27,844	1,140	4.0%

(3) 設備投資額の状況 (百万円)

	2027年3月期 (計画)	2026年3月期 (実績)	2025年3月期 (実績)
設備投資額	2,110	2,151	972
減価償却費	1,699	1,647	1,568